

平成28年度 地方創生加速化交付金事業及の概略とKPI

交付対象 事業の名称	事業の概要	KPI（重要業績評価指標）					
		指標	指標値			実績値	
			指標値	単位	年月	H27年度	H28年度
ひがし北海道空港連携 海外観光客 誘致事業	各地方空港及びそのエリアが連携して施策に取り組み、昨年認定された「広域観光周遊ルート」の枠組みと連携することより、ひがし北海道エリアへの外国人観光客の誘客を目的とする。 ひがし北海道の主要空港(釧路・帯広・女満別空港)が連携し、北海道への入込実績が一番多い台湾へプロモーションを行い、3市を含めたひがし北海道全体の魅力をPRすることで、台湾からのチャーター便就航の実現が期待される。	釧路空港乗降客数	69.8	万人	H29.3	69.4	72.4
		釧路市宿泊客延べ数	140	万人	H29.3	137.7	145.2
情報活用による「観光客おもてなし能力向上」プロジェクト	外国人観光客の獲得に不可欠な個人ニーズに応じたサービス提供、多言語での情報発信については不十分な面があることに加え、北海道中央圏から遠方に位置し、近隣に知床・十勝といった全国区の観光地を有すること等から「通過型」の観光客が多いという当地域特有の課題を解消するため、SNSやアプリを使った個人ニーズに基づくサービス提供と、リアルタイムな情報発信による満足度の向上や、広域周遊の基点となる各地区における「ストレスフリーの環境整備」による広域周遊の促進を行い誘客を図った。	釧路市宿泊客延べ数	140	万人	H29.3	137.7	145.2
北海道くしる地域・東京特別区交流推進事業	釧路地域は、地域特有の自然や豊富な食資源、アイヌ民族等の歴史・文化的魅力を有し、雄大な自然環境に加えて、夏は涼しく過ごしやすいく、温泉や森林浴、その他様々な体験型観光メニューなど、地域資源を活用した体験型観光やヘルスツーリズムが盛んな地域である。 首都圏における釧路地域の認知度は必ずしも高いとは言えず、交流人口の拡大に向けて、首都圏をターゲットとした効果的なプロモーションを行うため、交流推進員を東京都内に配置し、北海道町村会と東京都特別区長会との連携するなかで、メディアによる情報発信や教育旅行、ヘルスツーリズムのプロモーション等を行い誘客を図った。	釧路市宿泊客延べ数	140	万人	H29.3	137.7	145.2

平成28年度 地方創生推進交付金事業の概略とKPI

交付対象 事業の名称	事業の概要	KPI（重要業績評価指標）					
		指標	指標値			実績値	
			指標値	単位	年月	H27年度	H28年度
わかもの・ 女性の希望 がかなう 「しごと」 づくり事業	<p>（株）楽天との連携事業や産学金官連携による「くしろ応援ファンド」活用事業を行い、地元企業のインターネットビジネスを中心とした既存商圏に囚われない新たな事業展開の支援をする取組や、新規創業・経営相談のワンストップ窓口とポータルサイトを開設し、専従の「経営支援員」を配置し、恒常的な経営相談や外部専門家との連携による企業のコンサルタント活動を行い、地元企業の経営基盤強化を図った。</p> <p>また、地元経済団体等との連携により若年者・女性の就労、女性の創業チャレンジ支援、UIターン促進を行い、人材の地元定着を図った。</p>	雇用創出数※ (新規創業者数含む)	50	人	H29.3	53	80
		従業員数	72,500	人	H29.3	71,000	70,162
北海道DMOを 核としたイン バウンド 等の受入環 境づくり事 業	<p>（公社）北海道観光振興機構(広域連携DMO)の運営体制の強化を図りながら、道内各地におけるDMOの形成やDMO間のネットワークを形成し、重層的な地域間連携による観光ブランド力を強化するため、「（一社）釧路観光コンベンション協会」と「NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構」の連携による地域連携DMO及び地域DMOのモデルを形成した。</p> <p>また、広域連携DMOと地域連携DMO等の機能分担を行うことで、マーケティングや各種統計の情報・分析結果などを共有し、戦略的な情報発信、魅力的な観光地づくりや周遊ルートの造成等に取り組んだ。</p>	釧路市宿泊客延べ数	140	万人	H29.3	137.7	145.2

※雇用創出数の実績値のH28年度については、集計の都合上暫定値です。